

令和3年4月15日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

JSC拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（JSC/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名／※フェンシング）が、新型コロナウイルスに感染していることが、昨日4月14日に判明しました。

※競技名は、競技団体の了解を得て記しています。

当該施設利用者は、HPSC内のナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・イースト専用練習場等を利用、定期的に行っているPCR検査を4月14日に受検し、陽性が確認されました。

これに伴い、当該施設利用者が所属する種目の選手・コーチ等については保健所の指示があるまでHPSCの利用を中止していますが、当該施設利用者の行動履歴を確認した結果、他の施設利用者、関係者に濃厚接触を疑う状況はなく、営業施設への影響はないと判断されることから、当該施設利用者が利用した専用練習場及び共用スペースの清掃・消毒作業を行った上で、HPSC各施設の利用を継続しています。今後、保健所と連携し、濃厚接触者の特定、濃厚接触者が特定された場合の営業施設への影響等の確認を行ってまいります。

なお、現時点でHPSCの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

HPSCでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上